

2013年4月24日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2013年4月30日】

団体名 NPO 山手ハートピア

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

精神障害者を支える市議会委員のふくまひワーク事業

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

※応募申請書に記載のもので可。
障害者権利条約批准に向けて、日本の障害者福祉は大きく変わろうとしています。市民向け連続講座の実践的学習を通して、本人、家族、市民が一緒になって、一人ひとりが前向きに生きる、強みを引き出し弱みを消していく、「社会参加とソーシャルインクルージョン」を理念とする新しい社会モデルを創ります。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。
1. 認知行動療法実践(中級)講座 毎月3回 講師 稲森晃一氏 気づきと問題解決力を育てます。
2. 障害者権利条約(英文)の学習会 毎月1回 講師 バル氏 人権と多様性の尊重をグローバル価値観を学びます。
3. 障害者の権利擁護実践講座 毎月3回 講師 菅井大輔氏 判断能力の不十分の方の権利擁護の実践を学びます。
4. ドラッカーマネジメントの学習会 毎月3回 「実践するドラッカー」から組織人としてのセルフマネジメントを学びます。
5. 人生哲学学習会 毎月5回 稲盛和夫とシボルトの東洋人生哲学からいかに生きるかを学びます。
6. 人生のいろ講座 1回 講師 北川綾子氏 実際の人生体験から人生哲学を学びます。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

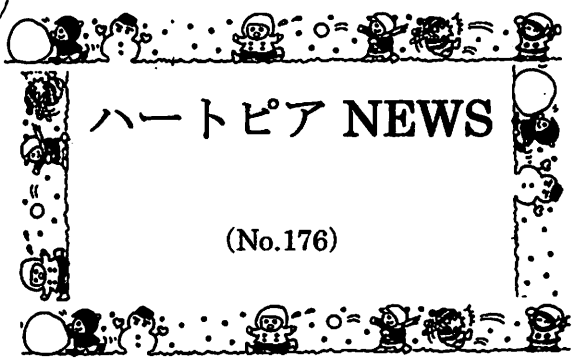
日本の若者たちに今グローバルな正しい価値観と人生哲学が求められている。
認知行動療法は本年度から中級編にレベルアップしました。
障害者権利条約は自己決定権を学び、応用編の権利擁護は判断能力の不十分の方の支援を学びました。
ドラッカーマネジメントは思考編、行動編を終り、チーム編に進みました。
人生哲学は稲盛和夫とシボルトの東洋人生哲学の比較を行人生いろ講座に追加しました。
障害のある方にとって正しい価値観と人生哲学の学びが最良の学びとされています。
プロジェクト内容の充実化をはかることができました。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

日本は障害者権利条約をいまだに批准できていません。日本人はグローバルな正しい価値観、生き方を学ぶべき時代なのではないかと思っております。
当事業は世界に通用する新しい社会モデルを創ることを目的としております。そのためには地域で中心となるグローバルな正しい価値観を持った市民リーダーを育成し、問題解決型の市民協働センターを実現することを重要課題といたします。
今後この活動を通じていきたいと考えています。ご支援ありがとうございました。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。 参考資料あり・特になし



ハートピア NEWS

(No.176)

2013年(平成25年)2月13日

NPO 法人小平ハートピア

(精神障がいの方を支援する市民団体)

〒187-0013 東京都小平市回田町 198

Tel&Fax042-401-8833

Email:heartpia@wish.ocn.ne.jp

● 稲盛和夫の人生哲学から学ぶこと

稲盛和夫の人生哲学学習会で学んだことは何だったでしょうか。戦後教育でタブーとしてきた倫理観、道徳律を日本人は今こそ取り戻さなければなりません。

(混迷の時代だからこそ「生き方」を問い直す) 生き方という人間として一番大切なことに真正面から向き合い、生きる指針としての哲学を確立する。

(魂を磨いていくということがこの世を生きる意味) 現世とは人間に心を高めるために与えられた期間であり、心を磨くための修養の場である。

(単純な原理原則が揺るぎない指針となる) 人間として正しいことを追求するという単純な原理原則が人生を導く力強い羅針盤となる。

(人生の真理は懸命に働くことで体得できる) 一日一日を「ど真剣」に生きていく。仕事の現場が一番の精神修養の場であり、働くこと自体が修行である。

(「考え方」を変えれば人生は180度変わる) 倫理観、道徳律をわきまえ、つねによい心がけを持つか持たないか、考え方次第で人生は決まってしまう。

(心に描いたものが実現するという宇宙の法則) 人生は心に描いたとおりのものになる。だから、決して悪い想念を描いてはいけない。

(人類に叡智をもたらし続ける「知恵の蔵」がある) 情熱を傾け、真摯に努力を重ねる人に、宇宙は「知恵の蔵」から一筋の光明を授けてくれる。

(自己を厳しく律し続ける「王道」の生き方をせよ) 一人ひとりが人間として正しい生き方を自らに課し、律し続けることが人類を破滅から救う王道である。

□ □ □ □ □ □ □

お知らせ

(すぺーすまいらいふ&まいわーく連続講座)

■シーボルトの人生哲学学習会(第3水曜)~3回シリーズ

【日時】2月20日(水)10時~12時、【場所】福祉会館第3集会室

第2回「一流の人に学ぶ自分の磨き方」~信念、勇気、努力、情熱、成長、規律 一流の人と二流の人の差は紙一重。大多数の人は挑戦しない。それはやる気がないからではなく、できると思っていないから。全米で人気の人生哲学から心が強くなる生き方(Mental Toughness)について一緒に学んでみませんか。

■ 東西二つの人生哲学学習会 (第1水曜)

【日時】3月6日(水) 10時~12時、【場所】福祉会館第3集会室
第3回「稲盛和夫とシーボルトの東西二つの人生哲学から学ぶこと」
稲盛和夫の東洋流「生き方」とシーボルトの西洋流「自分の磨き方」から何を
学べるのか、一緒に考えてみませんか。

上記2件とも【定員】10名、【参加費】無料

*3月20日(水)の学習会は祭日のためお休みです。

【後援】小平市社会福祉協議会

【主催・申込み・問合せ】NPO小平ハートピア永瀬

TEL・Fax042-401-8833、メール：heartpia@wish.ocn.ne.jp

(この事業は真如苑市民活動公募助成事業です)

(定例会)

●3月13日(水) ひきこもり支援学習会 (第2水曜)

10時 小平元気村おがわ東あすびあ交流室 家族や当事者の方の抱える悩みを
お聞きし、克服に向けて一緒に考えております。新しい気づきや発見がありま
す。無料。申込み・問合せ永瀬恒雄(042-401-8833)

●3月27日(水) 就労支援学習会 (第4水曜)

10時 小平元気村おがわ東あすびあ交流室 当事者の方の悩みや自己実現に向
けた目標づくりを一緒に考えております。自分が本当にやりたいことを考えて
みませんか。無料。申込み・問合せ永瀬恒雄(042-401-8833)

(ボランティア活動)

● 国立精神・神経医療研究センター病院デイケア・島作業

毎週火曜の15時30分から1時間 島作業のボランティアで汗をかいています。
センター病院の新しい島も段々島らしくなってきました。はじめての方大歓迎。
継続は力なり。雨天中止。申込み・問合せ永瀬恒雄(042-401-8833)

○2月17日(日) 第9回ピアサポ祭り

10時~17時玉川区民会館ホール(東急大井町線「等々力」下車1分) 10時~
12時30分自助・ピアサポートグループの体験談、13時30分シンポジウム
上岡陽江氏、辛淑玉氏、湯浅誠氏、コーディネーター信田さよ子氏、料金前売
2,000円、当日2,500円、*閉会后アフターミーティング問合せ NABA03-3302-0710

○2月23日(土) むさしの会家族学習会

センター病院3階コスモホール、1. 13時~13時30分デイケアオープンレク
チャー報告、2. 13時40分~16時30分懇話会 問合せ 042-572-6028 住本
《投稿大歓迎》 いろいろな情報、日ごろの活動体験や思い、ご意見や感想な
どなんでもお寄せください。(永)

NPロ小平ハートピア
 ハートピアからのメッセージ
若者が希望を持てる社会を創ろう！！
 <強みを生かし弱みを消す新しい「社会モデル」へ>

●プロフェッショナル 距離の向こうに突破口がある (吉高まり)

宇 宙

国際 社会 生
 日本 社会 方
 教 育 育
 家 族 族
 自分

●シーボルトの成吉思汗 一人の人は失敗の達人である (Siebold)

●ゆらぎ すべては「ゆらぎ」から生まれた (佐治晴夫)

●障害者権利条約 固有の尊厳、自律 (選択の自由を含む) 独立、非差別、社会参加と社会受容、違いと多様性、平等、障害者権利の尊重 (日本国政府、2011年)

●認知行動療法 気づきから本質的な課題を見出す心の持ちようのポイント
 ①自由な視点をもつ
 ②現実に関心をもち
 ③問題解決を目的とする
 ④個人調整能力をアップ (Cognitive Behavior Therapy)

●ドクッカー 実践マネジメント 成果から考える 逆転の発想 結果をみるのではなくプロセスをみる。プロセスを改善することで結果を改善する。 (P.F.Drucker)

●稲盛流 人生哲学 求めるもの だけが手に入る ねじは人間として 正しいことを追求 するという単純 だが強い信念が あった (稲盛和夫)

●上昇思考 人間のすべては 「心」で動いている (長友佑都)

Break Through 壁を破れ!

2012.10.28

